

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム設楽の家

## 目標達成計画

作成日: 令和2年10月12日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	41	食事、水分摂取量にムラがある利用者が数人いる。	1日1回は完食、完飲出来るようにする。	好きな食べ物、飲み物をお小遣いで買い、摂取量を増やす。食形態を確認する。	6ヶ月
2	47	身体に痒みがあり、疥癬や水虫を発症する利用者がある(痒みから不穏行動が多くみられる)。	痒みが無く、夜はよく眠れ落ち着いた生活ができるようにする。	痒みを発見した時は、早めに受診。必要ならば、皮膚科を受診し、塗り薬・飲み薬と共に、身体を清潔にする(毎日、シャワー浴や足浴を行う)。	6ヶ月
3	47	薬が変更になっても、薬の一覧表の書き換えができていない事がある。	急変に備え、薬の一覧表と服用している内服薬に相違がないようにしておく。	一覧表を管理している職員は、薬が変更になった時は、速やかに書き換えを行う。他の職員も薬情をカルテに綴じる時、一覧表と照らし合わせ確認する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。